

北上市電子納品施行ガイドライン

運用編

北上市

更新履歴

令和 8 年 4 月 初版作成

（概要）

第1条 北上市電子納品施行ガイドライン運用編（以下、本ガイドラインという。）は、北上市電子納品運用ガイドラインの運用において、必要な事項を定めたものである。なお、特に定めのない事項については岩手県電子納品ガイドライン（以下、県ガイドラインという。）に準ずるものとする。

（関係要領等）

第2条 電子納品に適用する関係要領等（以下、国の要領等という。）は、以下のとおりとする。また、国の要領等に改訂があるとき、改訂後へ読替えるものとする。

工事種別		関係要領等
土木・林道関係	一般土木	工事完成図書の電子納品等要領
		土木設計業務等の電子納品要領
		CAD製図基準
		デジタル写真管理情報基準
		測量成果電子納品要領
		地質・土質調査成果電子納品要領
		i-Constructionに関する電子納品参考資料
	電気・通信関係	土木設計業務等の電子納品要領 電気通信設備編
		工事完成図書の電子納品等要領 電気通信設備編
		CAD製図基準 電気通信設備編
	機械関係	土木設計業務等の電子納品要領 機械設備工事編
		工事完成図書の電子納品等要領 機械設備工事編
		CAD製図基準 機械設備工事編
（建築設備含む）建築営繕関係		営繕工事電子納品要領
		営繕工事写真撮影要領
		建築設計業務等電子納品要領
		建築工事設計図書作成基準
		建築設備工事設計図書作成基準
農業農村整備関係	農業土木	設計業務等の電子納品要領（案）
		工事完成図書の電子納品要領（案）
		電子化図面データの作成要領（案）
		電子化写真データの作成要領（案）
		測量成果電子納品要領（案）
		地質・土質調査成果電子納品要領（案）
	電気・通信関係	設計業務等の電子納品要領（案）電気通信設備編

		工事完成図書の電子納品要領（案）電気通信設備編
		電子化図面データの作成要領（案）電気通信設備編
	機械設備関係	設計業務等の電子納品要領（案）機械設備工事編
		工事完成図書の電子納品要領（案）機械設備工事編
		電子化図面データの作成要領（案）機械設備工事編

（電子成果品対象外書類）

第3条 以下に示すものは、原則として紙で提出するものとする。

- （1） 法令又は条例若しくは契約約定及び約款の規定に基づき提出するもの（完成届など）
- （2） 代表者の押印を要するもの（電子媒体納品書、代金請求書など）
- （3） その他調査職員又は監督職員が定めるもの

（使用文字）

第4条 以下に示す文字は、国の要領等に明記してある場合を除き、使用してはならないものとする（受注者名称、施設名称、地名等によるものは除く。）。

- （1） 半角カナ、半角濁点等（例 ア、イ、ウ・・・リ、ヲ、ン）
- （2） 機種依存文字等（例 ①、②、③…、Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ…、ミッ、キロ、センチ、メートル…、mm、cm、km、mg…、𪛗、𪛘、𪛙、𪛚…、𪛛、𪛜、𪛝…、&、\$、No…等）

（電子納品チェックシステム）

第5条 電子納品チェックシステムは以下を標準とし、最新版のものを利用して確認するものとする。なお、北上市電子納品ガイドライン運用編（案）に基づいて作成する固有のエラー（例：図面ファイルがSFC形式によるエラー、RAWINGSフォルダ、SPECフォルダが存在することによるエラー等）は、確認時に除外して良いものとする。ただし、電子納品チェックシステム制作者のホームページ等に掲載されている質疑応答集等で除外内容について確認するとともに監督職員へ確認すること。

- （1） 一般土木（国土交通省）電子納品チェックシステム（土木）
- （2） 電気・通信（国土交通省）電子納品チェックシステム（電通）
- （3） 機械（国土交通省）電子納品チェックシステム（機械）
- （4） 建築営繕（国土交通省）電子成果品作成支援・検査システム
- （5） 農業農村整備関係（農林水産省）電子納品チェックシステム

（電子納品で使用するファイル形式）

第6条 電子納品で使用するファイル形式は国の要領等を標準とし、以下の形式を特別に指定する。なお、可能であれば、スタイルシートを作成することが望ましい。

- (1) 管理ファイルは、XML形式とする。文字符号化方式は、Shift-JISとし、作成にあたっては、国の要領等によるものとする。なお、業務管理ファイル及び工事管理ファイル（INDEX_○.XML）は、電子媒体読込時に電子納品チェックシステム及び目視により確認できるようフォルダ等に格納せず、電子媒体の直下に記録すること。
- (2) 定義ファイルは、DTD形式とする。特に指定のない限り、国の要領等で示している最新の構造を使用するものとする。
- (3) 報告書ファイルは、PDF形式（XDW形式は、原則認めないものとする。）とする。

また、章、節、項までしおりを作成することを標準とし、セキュリティの設定を行わないものとする。また、起動時は、表紙ページが倍率100パーセントで表示される設定とするものとする。

- (4) 報告書オリジナルファイルは、DOC形式（DOCX形式又はDOCM形式も可能とする。）を標準とし、Microsoft社Word2000に対応した形式とする。
- (5) 表計算ファイルは、XLS形式（XLSX形式又はXLSM形式も可能とする。）を標準とし、Microsoft社Excel2000に対応した形式とする。また、リンク切れに注意するとともに、VBA（TEXTCALC関数等）を利用する場合は、権利内容を確認の下、利用することとし、単独で起動できるように関連ファイルを表計算ファイルにインポートすること。
- (6) 図面ファイルは、SXF（SFC）形式を標準とする（DWG、DXF形式等に置換えることは、原則認めないものとする。）。また、以下について留意するものとする。

ア 作成にあたっては、SXFレベル2 ver2.0以上に対応したCADソフト（OCF検定に合格したCADソフトが望ましい。）とするものとする。ただし、クロソイド曲線（道路線形等）のある図面ファイル、多数のラスタファイルを用いる図面ファイル、図面管理情報のある図面ファイル、図面属性情報のある図面ファイル等にあっては、SXFレベル2 ver3.1以上での納品が望ましい。

イ 図面の尺度は、1：AにおいてAが、 $1 \times 10n$ 、 $2 \times 10n$ 、 $3 \times 10n$ 、 $4 \times 10n$ 、 $5 \times 10n$ 、 $6 \times 10n$ 、 $1.5 \times 10n$ 及び $2.5 \times 10n$ となるものを標準とする（ n は整数。）。

ウ フォントは、TrueTypeフォントを標準とし、固有のものを避け、一般的なものを使用するものとする。

エ 文字の大きさは、1.8、2.5、3.5、5、7、10、14及び20mmを標準とする。
ただし、建築営繕にあっては、2、2.5、3、4、5、7、10、15及び20mmを標準とする。

オ 線色は、黒、赤、緑、青、黄、マゼンタ、シアン、白、牡丹、茶、橙、薄

緑、明青、青紫、明灰及び暗灰の16色を標準とする。

カ 線種は、JIS-Z8312:1999「製図—表示の一般原則—線の基本原則」に定義されている15種類の線種（実線、破線、一点鎖線及び二点鎖線）を標準とする。

キ 線の太さは、図面の大きさや種類により、0.13、0.18、0.25、0.35、0.5、0.7、1.0、1.4及び2.0mmを標準とする。ただし、建築営繕にあっては0.1、0.15、0.2、0.25及び0.5mmを標準とする。

ク 背景色は、黒を標準とする。

ケ レイヤ命名規則は、国の要領等に則するものとする。建築営繕においては、国の要領等に示す基本的なレイヤ分類の例に従ってレイヤ分けを行い、レイヤリストを併せて納品するものとし、レイヤリストはPDF形式（LAYERL_S. PDF（図面ファイル）・LAYERL_0. PDF（図面オリジナルファイル））とする。

コ 図面は、1図面1ファイルとし、大きさは、A1を標準とし、これにより難しいときは、A0、A2、A3又はA4とする。

サ 建築営繕における図面オリジナルファイルの形式は、JWW形式を標準とし、これにより難しいときは、DXF形式、P21形式その他協議による形式とし、図面ファイル（SXF（SFC）形式）と併せて納品するものとする。

シ 図面には、図枠を設けるものとする。図枠は、実線とし、図枠外は、A0及びA1では20mm以上、その他は10mmの余白を設けるものとする。図面を綴るときは、綴代を設ける箇所を、A0、A1及びA2にあっては40mm、A3及びA4にあっては30mmとする。

ス 市販CADソフトにおける「0レイヤ」、「defpoints レイヤ」その他不要なレイヤは確認の上、削除するものとする。

セ その他関係規則は、国の要領等に則する。

(7) 写真ファイル（空中写真ファイルを除く。）は、JPEG形式とする。また、以下について留意するものとする。

ア 写真の信憑性を考慮し、写真編集は認めない。

イ 有効画素数は、黒板の文字を指標とする（約100～300万画素程度とする）。

ウ 可能な限り、デジタル工事写真の黒板情報電子化を利用するものとする。
なお仕様は、岩手県「デジタル工事写真の黒板情報電子化について」に準ずる。

(8) 測量成果データ（座標、幅杭、測点、境界、画地等）は、SIMA形式とする。なお、座標値等の成果がある設計業務等は、納品するものとする。

(9) LandXMLに準じた3次元設計データに用いるファイルは、国の要領等に則したXML形式とする。

(10) 国の要領等（UAVを用いた測量等）に則した空中写真ファイルは、TIFF形式とする。

(11) その他のファイルの形式は、国の要領等によるものとする。

(電子媒体への格納フォーマット形式)

第7条 電子媒体への格納フォーマット形式は、CD-Rのときは、Joliet、DVD-Rのときは、UDF(UDFBridge)とする。なお、電子媒体は、正副記載の上1部につき1枚の納品を標準とする。ただし、電子成果品が電子媒体規定の容量に収まらないときに限り、正副記載の上1部につき2枚以上に分けて納品するものとする。

(フォルダ及びファイル命名規則)

第8条 フォルダ及びファイル命名規則は国の要領等を標準とし、電子納品チェックシステムでエラーとなる命名規則(日本語名称等)は、原則認めないものとする。

(1) 工事及び建設関係業務委託(建築営繕を除く。)

ア フォルダ命名規則(参考)

(ア) 報告書フォルダ名は、「REPORT」とする。

(イ) 報告書オリジナルファイルフォルダ名は、「ORG(REPORTに格納)」とする。

(ウ) 図面フォルダ名(業務)は、「DRAWING」とする。

(エ) 工事完成図フォルダ名(工事)は、「DRAWINGF」とする。

(オ) 工事発注図フォルダ名(工事)は、「DRAWINGS」とする。

(カ) 特記仕様書オリジナルファイルフォルダは、「SPEC(DRAWINGSに格納)」とする。

(キ) 写真フォルダ名(親フォルダ)は、「PHOTO」とする。

(ク) 写真フォルダ名(子フォルダ)は、「PIC(PHOTOに格納)」とする。

(ケ) 参考図フォルダ名は、「DRA(PHOTOに格納)」とする。

(コ) 測量データフォルダ名は、「SURVEY」とする。

(サ) 地質データフォルダ名は、「BORING」とする。

(シ) 施工計画書フォルダ名は、「PLAN」とする。

(ス) 施工計画書オリジナルファイルフォルダ名は、「ORG(PLANに格納)」とする。

(セ) 打合せ簿フォルダ名は、「MEET」とする。

(ソ) 打合せ簿オリジナルファイルフォルダ名は、「ORG(MEETに格納)」とする。

(タ) 台帳フォルダ名は、「REGISTER」とする。

(チ) 台帳オリジナルファイルフォルダ名は、「ORGnnn(REGISTERに格納)」とする。

(ツ) その他フォルダは、「OTHRs」とする。

- (テ) その他オリジナルファイルフォルダ名は、「ORGnnn(OTHRに格納)」とする。
- (※nnnは、任意の半角英数字 3 文字)。
- (ト) ICT成果に係るフォルダ名(親フォルダ)は、「ICON」とする。
- (ナ) ICT成果におけるLandXML成果に係るフォルダ名(子フォルダ)は、「LandXML」とする。
- (ニ) ICT成果におけるUAV成果に係るフォルダ名(子フォルダ)は、「UAV」とする。ただし、測量データフォルダ「SURVEY」に格納すべき成果を除く。
- イ ファイル命名規則(参考)
- (ア) 報告ファイル名は、「REPORTnn. PDF」とする。
「REPORT」固定
「nn」 任意の半角英数字 2 文字
- (イ) オリジナルファイル名は、「REPnn_mm. XXX」とする。
「REP」 固定(REPORTの意)
「nn」 任意の半角英数字 2 文字
「mm」 任意の半角英数字 2 文字
「XXX」 オリジナルファイル拡張子
- (ウ) 打合せ簿ファイル名は、「Mnnnn_mm. XXX」とする。
「M」 固定(MEETの意)
「nnnn」 任意の半角英数字 4 文字
「mm」 任意の半角英数字 2 文字
「XXX」 オリジナルファイル拡張子
- (エ) 施工計画書ファイル名は、「PLAnn_mm. XXX」とする。
「PLA」 固定(PLANの意)
「nn」 任意の半角英数字 2 文字
「mm」 任意の半角英数字 2 文字
「XXX」 オリジナルファイル拡張子
- (オ) 特記仕様書ファイル名は、「SPECnn. XXX」とする。
「SPEC」固定
「nn」 任意の半角英数字 2 文字
「XXX」 オリジナルファイル拡張子
- (カ) CADデータ名は、「nnnXNYYZ-△△. SFC」とする。
「nnn」 図面番号。半角英数字 3 文字(001~999)
「X」 ライフサイクル: 測量(S)、設計(D)、施工(C)、維持管理(M) 半角英数字 1 文字
「N」 整理番号(欠番可)。半角英数字 1 文字

「YY」 図面種類：配置図（LC）、平面図（PL）、縦断図（PF）、標準横断図（SS）、横断図（CS）、構造図（VS）、小構造図（LS）、配筋図（RB）等。半角英数大文字 2 文字

「Z」 改訂履歴：0～9、A～Zとする。半角英数字 1 文字

「△△」 図面表題。ハイフンを含む全角文字又は半角英数大文字52文字以内

「SFC」 拡張子

(キ) CADデータで利用するラスタファイルの名は、「nnnXNYYZ-△△.TIF」とする。

「nnn」 図面番号。半角英数字 3 文字（001～999）

「X」 ライフサイクル：測量（S）、設計（D）、施工（C）、維持管理（M）」 半角英数字 1 文字

「N」 整理番号（欠番可）。半角英数字 1 文字

「YY」 図面種類：配置図（LC）、平面図（PL）、縦断図（PF）、標準横断図（SS）、横断図（CS）、構造図（VS）、小構造図（LS）、配筋図（RB）等。半角英数大文字 2 文字

「Z」 改訂履歴：0～9、A～Zとする。半角英数字 1 文字

「△△」 図面表題。ハイフンを含む全角文字又は半角英数大文字52文字以内

「TIF」 拡張子

(ク) 写真ファイル名は、「Pnnnnnnnn.JPG」とする。

「P」 固定(PHOTOの意)

「nnnnnnnn」 任意の半角英数字 7 文字

「JPG」 拡張子

(ケ) 参考図ファイル名は、「Dnnnnnnnn.XXX」とする。

「D」 固定(DRAWINGの意)

「nnnnnnnn」 任意の半角英数字 7 文字

「XXX」 JPG、TIF等

(コ) 設備図書オリジナルファイル名は、「FCLnn_mmm.XXX」とする。

「FCL」 固定(FACILITYの意)

「nn」 任意の半角英数字 2 文字

「mmm」 任意の半角英数字 3 文字

「XXX」 オリジナルファイル拡張子

(2) 建築営繕工事及び建設業務委託

ア フォルダ命名規則（参考）

(ア) 施工計画書フォルダ名は、「PLAN」とする。

- (イ) 工程表フォルダ名は、「SCHEDULE」とする。
- (ウ) 打合せ簿フォルダ名は「MEET」とする。
- (エ) 機材関係資料フォルダ名は、「MATERIAL」とする。
- (オ) 施工関係資料フォルダ名は、「PROCESS」とする
- (カ) 検査関係資料フォルダ名は、「INSPECT」とする
- (キ) 発生材関係資料フォルダ名は、「SALVAGE」とする。
- (ク) 完成図フォルダ名は、「DRAWINGF」とする。
- (ケ) 保全に関する資料フォルダ名は、「MAINT」とする。
- (コ) その他資料フォルダは、「OTHRs」とする。
- (サ) 写真フォルダ名は、「PHOTO」とする。

イ ファイル命名取扱規則

ファイル文字数は8文字以下とし、使用する文字は半角大文字の英字、半角数字及び「_」（アンダーバー）とする。

ファイル名は、官庁営繕事業に係る電子納品運用ガイドライン【営繕工事編】のファイルの命名の参考例を標準として設定する。

- (ア) 図面ファイル、工事関係資料ファイル名は、「XXXXXnnn.YYY」とする。

「XXXXX」 下記ファイル名称。半角英字5文字

「nnn」 連番。半角英数字3文字（001～999）

「YYY」 拡張子

- (イ) オリジナルファイル名は、「ZZnnn_mm.YYY」とする。

「ZZ」 下記ファイル名称。半角英字2文字

「nnn」 連番。半角英数字3文字（001～999）

「mm」 図面ファイル・工事関係資料ファイルに対するオリジナルファイル内で連番。半角英数字2文字（01～99）

「YYY」 オリジナルファイル拡張子。半角英数字23文字以内

フォルダ名称	XXXXX	ZZ	フォルダ名称	XXXXX	ZZ
PLAN	PLAN	PL	SALVAGE	SALVA	SA
SCHEDULE	SCHED	SC	DRAWINGF	DRAWF	DF
MEET	MEET	ME	MAINT	MAINT	MA
MATERIAL	MATER	MR	OTHERS	OTHERS	OT
PROCESS	PROCE	PR	PHOTO	PHOTO	PH
INSPECT	INSPE	IN			

（管理ファイル作成における北上市独自の入力項目）

第9条 管理ファイルにおける記載内容は、国の要領等に準拠することを原則とし、将来の維持管理等に利用できるよう明瞭かつ詳細にわたって作成するものとする。な

お北上市独自の入力項目については、下記の通り取り扱うものとする。

(1) 工事番号・業務番号

契約書上部右側に掲載されている番号を以下の規則に従い入力する。管理年度の西暦下2桁、工事：01・建設関連業務委託：02、管理番号3桁で記入する。（

例）2026年度工事番号2⇒2601002

(2) 発注者コード

適用年における発注者コード（TECRIS・CORINS）に準拠することとし、北上市を示す「50301206」を半角数字で入力する。

(3) 住所コード

北上市を示す「03206」を半角数字で入力する。